

令和 6 年度

業 務 委 託 仕 様 書

公示用

業務名称

不要金属収集運搬業務

札幌市交通局高速電車部施設課

1. 業務名

不要金属収集運搬業務

2. 業務概要

東西線大谷地駅コンコース階に保管されている不要金属を収集し処分先へ運搬する。

3. 業務実施場所及び搬出ルート

(1) 実施場所及び搬出ルート

大谷地駅 札幌市厚別区大谷地東3丁目

(別添 「大谷地駅不要金属保管場所」参照)

(2) 使用可能エレベーター仕様

積載量(定員)	750kg (11人)
停止箇所	地下2階～地上階
かご内寸法(W×D×H)	1400mm×1350mm×2300mm
開口部寸法(W×H)	900mm×2100mm

4. 業務対象物

機器名	品質	数量	重量	備考
水冷パッケージ	鉄くず	1台	300 kg	W1400×D500×H1815のまま
送風機1	鉄くず	1台	200 kg	分解済み
送風機2	鉄くず	1台	200 kg	分解済み
顕熱交換機	鉄くず	1台	250 kg	冷媒R12未回収
排煙機	鉄くず	1台	450 kg	分解済み
排風機1	鉄くず	1台	850 kg	分解済み
排風機2	鉄くず	1台	200 kg	分解済み
配管材	鉄くず	—	700 kg	
ダクト材	鉄くず	—	1800 kg	
銅管材	銅くず	—	50 kg	

※重量については概算なので参考値とする。

※必要に応じ現地確認は可能。

5. 履行期間

契約書に示す着手の日から令和 7 年 3 月 14 日まで

6. 一般要領

- (1) 本業務を実施する際には、委託者と十分打合せを行い委託者業務に支障のないよう円滑な進行を図ること。
- (2) 本業務の実施にあたっては関連する法令等を遵守し、業務従事者は十分な経験を有した者が実施すること。
- (3) 業務対象場所等においては、列車運行に関する重要かつ高価な設備等が多いので作業の安全及び関連機器設備へ障害を与えぬように充分注意をすること。また、不慮の事故が発生した場合においては、速やかに委託者に報告すると共に、委託者の指示に従い受託者の責任において一切を処理すること。
- (4) 深夜時間帯に行う作業は、付近住民や乗務区宿泊業務者に対する騒音に十分に配慮し、関係法令(騒音規制)に抵触しないよう作業を行うこと。
- (5) 本業務に必要な工具、消耗品及び交換部品は、原則として受託者負担とする。
- (6) 業務完了後の清掃、片付け等については、完全に実施すること。

7. 提出書類

○ 業務着手時

・ 業務着手届

1 部 着手と同時

業務責任者及び作業員名簿

(自社職員であることを証明できるもの添付)

業務責任者経歴書

資格一覧 (氏名、資格免許の写し添付)

連絡体制表 (緊急連絡先含む)

協力業者及び作業内容

業務日程表

○ 業務完了時

・ 業務完了届

1 部 完了と同時

・ 作業写真

1 部 完了と同時

・ マニフェスト

1 部 完了と同時

・ フロン回収証明書

1 部 完了と同時

8. 業務内容

業務内容は次に示す内容について実施すること。

- (1) 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及びその他関係法令に従い、4. 業務対象物に示したものを保管場所(コンコース階)から地上まで搬出し、収集及び運搬を行うこと。
運搬先は委託者の指定する処分先まで運搬し引き渡すこと。
必要に応じ分解、切断等を行うこと。
- (2) 頸熱交換機については冷媒ガスを回収し処分すること。
- (3) 搬出の作業時間は終電後の24時45分からとし翌5時までは清掃、片付け等を完了させること。
なお、別添「大谷地駅不要金属保管場所」に示す未使用部分での作業は日中作業を可とする。
- (4) 地下鉄駅の出入口を開放して搬出を行う際は出入口付近に監視員(交通整理員)を置くこと。
- (5) 作業写真撮影要領
収集運搬に使用する車両の産業廃棄物収集運搬車であることが分かる両側面表示及び車両の登録番号が分かる正面写真をA4用紙等にまとめて提出すること。なお、撮影年月日、写真内容を明示すること。

9. 業務に必要な資格等

仕様書に示す種類の産業廃棄物について、北海道知事または札幌市長によって産業廃棄物収集運搬業許可を受けた者であること。

10. 法令遵守（コンプライアンス）の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

11. 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

受託者は作業従事者へ本市の「環境方針」（別添）を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

12. 異常時等の報告

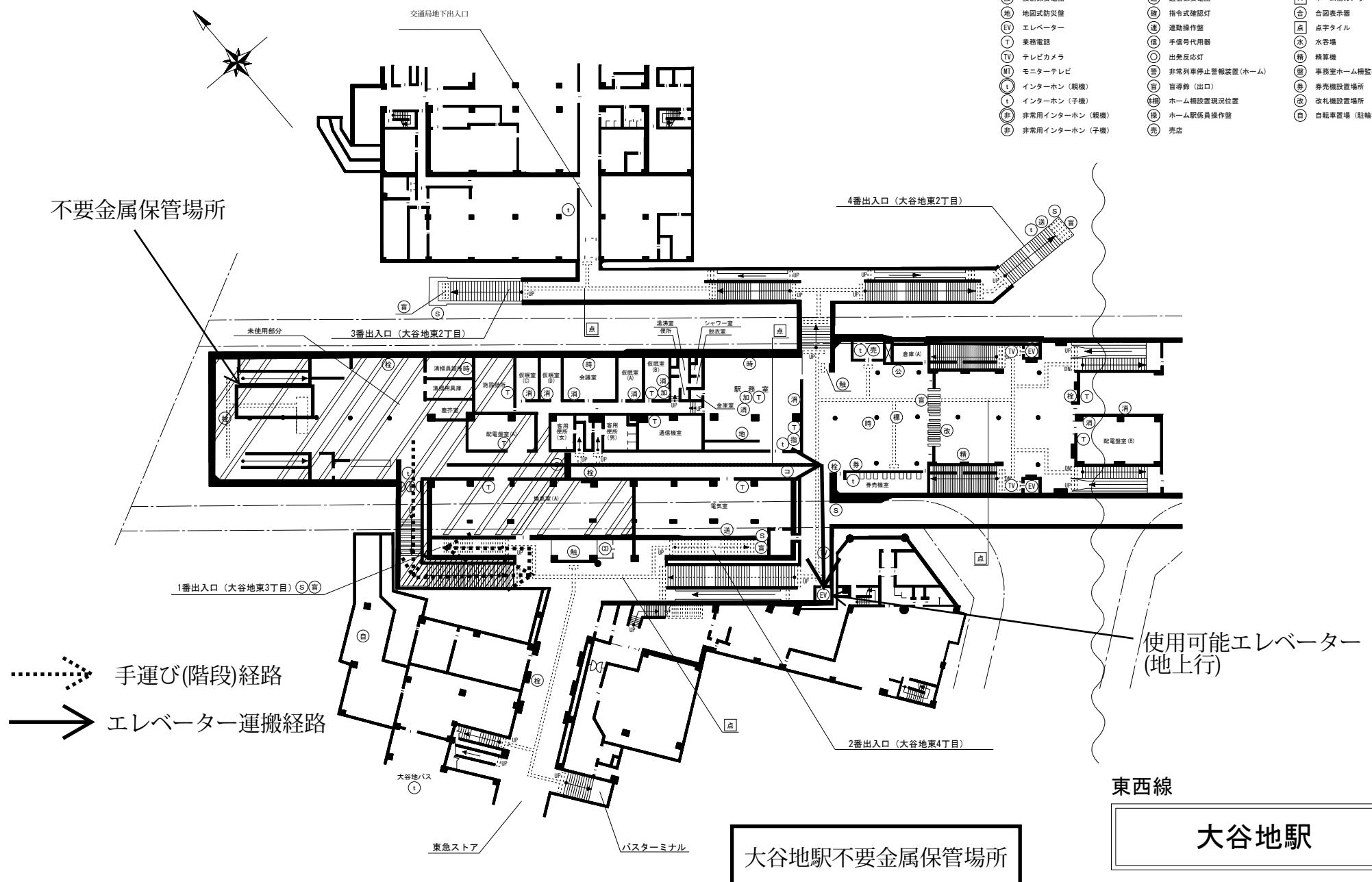
- (1) 委託業務の従事中において、地下鉄駅及び関係施設内で、通常とは異なる事象（損傷、異音、発熱、臭いなど）及び不審者、不審物に気づいた場合には、些細なことでも躊躇なく、委託者に報告すること。
- (2) 業務の作業中に、設備等が、通常とは異なる事実に気付いた場合には、委託者に積極的な報告を行うこと。

13. その他の特記事項

- (1) 本仕様書に明記されていない事項については、委託者と協議すること。
- (2) 仕様書について、不明な点は契約前、文書等にて確認の上遺漏のないように業務を遂行すること。
- (3) 業務の遂行については、作業者の健康に留意し必ず複数の人数で点検すること。
- (4) 業務中の事故については、受託者の負担において処理すること。
- (5) 業務以外で緊急又は臨時に実施した業務については、内容、使用資材、処理等について、速やかに報告すること。
- (6) 業務実施場所は、近接する市民住宅等があるので騒音・振動等には、十分配慮すること。
- (7) 業務実施場所においては、歩行者や車両の通行があるため安全確保は、十分に行うこと。
- (8) 作業者及び運搬車は、作業上の必要時以外は、アイドリングストップを励行し付近住民及び関係施設者に対する騒音等及び環境に十分に配慮すること。
- (9) 道路占有許可が必要な場合は、受託者がその手続きを行い、写しを委託者に提出すること。

凡例

栓	時計	触知板
送	送水管	標準時刻表
消	消火器	防犯警報
(t)	身体障害者トイレ(銀機)	公衆電話
(t)	身体障害者トイレ(子機)	避難経路図
設	設備保安電話	ホーム柵カメラ
地	地図式防災盤	会員表示器
EV	エレベーター	合団表示器
T	業務電話	点字タイル
TV	テレビカメラ	水呑場
MT	モニターテレビ	精算機
(t)	インターホン(銀機)	事務室ホーム柵監視盤
(t)	インターホン(子機)	券売機設置場所
(非)	非常用インターホン(銀機)	改札機設置場所
(非)	非常用インターホン(子機)	自転車置場(駐輪場)
(壳)	出発反応灯	売店
(要)	非常用列車停止警報装置(ホーム)	
(音)	盲導鉄(出口)	
(ホ)	ホーム人柵設置現況位置	
(機)	ホーム駕係員操作盤	
(壳)	非常用インターホン(子機)	



環境方針

1 基本理念

札幌市役所は、地球環境への負荷を継続的に低減するため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減など、環境配慮取組の推進に努めてきました。

近年、気象災害をはじめとした気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。

札幌市においても、地球の平均気温の上昇を1.5°Cに抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、2050年の目標に「温室効果ガス排出量を実質ゼロにする（ゼロカーボン）」を設定するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者であり、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくことが必要です。

そのため、徹底した省エネルギー対策を進め、そのうえでどうしても必要なエネルギーは再生可能エネルギーへと転換していくことを基本的な方向として、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図り、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、国連「持続可能な開発目標（SDGs）」の視点を踏まえ、環境配慮取組を推進することで、温室効果ガス排出量の削減のみにとどまらず、経済、社会分野の統合的解決を目指すとともに、市民・事業者・行政が協働し、一体となって脱炭素社会に向けて取り組むことで、「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPP_URO』」の実現を目指してまいります。

2 基本的 方向

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、SDGsの視点も踏まえながら環境配慮取組を推進し、脱炭素社会の実現に向けて、以下の項目に重点的に取り組みます。

- 1 徹底した省エネルギー対策を進めます。
- 2 再生可能エネルギーの導入を拡大します。
- 3 移動における脱炭素化を進めます。
- 4 廃棄物の発生・排出を抑制し、省資源・資源循環を推進します。
- 5 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。
- 6 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 7 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。

この環境方針による環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

令和3年4月1日

札幌市長 秋元克広

札幌市環境局

公示用

令和 6 年度

設 計 書(見 積 參 考)

業務名： 不要金属収集運搬業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

札幌市交通局高速電車部施設課

内訳表

札幌市交通局高速電車部施設課

名 称	規 格	数 量	単 位	金 頓	備 考
業務名：不要金属収集運搬業務					
業務費					
業務価格					
業務原価					
直接業務費					
直接人件費		1	式		直接人件費細目
直接物品費		1	式		直接物品費細目
直接業務費計					
諸経費		1	式		
業務原価計					
業務原価計					
消費税等相当額		10	%		
業務費計					

直接人件費・直接物品費内訳

施設名称 対象物	数量	単位	金額	備考
1. 直接人件費内訳				
大谷地駅 不要金属	1	式		
合 計				
2. 直接物品費内訳				
大谷地駅 不要金属	1	式		
合 計				

細目内訳書

施設名称:大谷地駅 対象物:不要金属

名称・仕様	数量	単位	単価	決定金額	備考
1. 直接人件費					
作業管理者	2日	2	人		
搬出作業	32	人			
解体作業	2	人			
交通整理誘導作業	6	人			
資材運搬費	2	台			
人員輸送費	8	台			
収集運搬費	3	台			
道路使用許可費	1	式			
フロンガス回収事前解体費	1	式			
フロンガス回収作業費	1	式			
フロンガス運搬費	1	式			
フロンガス処理費	1	式			
合 計					
2. 直接物品費					
搬出養生等資材	2	回			
解体資材	1	式			
フロンガス回収機材	1	式			
合 計					